




三都、神戸はジャズマン



神戸ジャズフェスを見て、思い出に浸る

みのすけ



目次

目次	1
育ち盛り	2
アイスコーヒーの苦みの奥に	4
写真は語る	11

目次

目次

- ① 育ち盛り
- ② アイスコーヒーの苦みの奥に
- ③ 写真語る
 - 愛
- 無法松
 - 虎の威
 - 威厳

育ち盛り

育ち盛り

神戸三宮の商店街で安くて美味しい中華料理店を探していた。

昼時だったので美味しそうな店は混んでいる。

迷路のような路地に逸れ、中華にこだわらず、私の食感に会う店を探すことにする。



DSC\

店頭の写真看板に、美味しそうなトンテキとご飯のお替り自由で1000円以内を目にする。

もう私の脳内ドーパミンと食欲が捕虜になっている。

神戸ならビーフだろうが、高価なのでランチには財布が抵抗する。

展示写真も美味そうに撮れているので、迷わずに入る事にする。

入口看板にトンテキは1種類しかなかったが食券の自動販売機には厚切りと掲載されている。いくつか種類があるのか、画面上を探すが見つからない。

自動販売機の操作方法が分からないと思ったのか、若い男性の従業員が操作しようかと、助け船を出してくれた。

彼の説明ではトンテキランチは1種類だけらしい。

(店頭展示にも同様に厚切りと掲載していれば迷わなかったのに)

ライスも看板には追加で頼めますと書いてあったが画面上には小、普通、大盛と3種類掲載。

お腹が空いていたので少し多めに食べたかったが、残すと悪いので分量を問うてみた。

「今、育ち盛りなので、それぞれどれだけの量か説明よろしいですか？」

75歳のおじいさんから言われたので店員さんは笑いながら普通盛で注文し、足りなかったら、ジャ炊飯器がテーブル隅に置いていますので好きなだけ追加できますとの事。

トンテキランチが運ばれ、食べ始めたが普通盛で十分だった。

私より後で入店された人がご飯を追加され食べて出て行った。

私は代金の支払いの時、先ほどの店員さんに普通盛で十分でした、「もう育ち盛りも過ぎたらしい」と言うと、又クスッと笑われた。

今日は神戸のハーバーランドで神戸ジャズフェスが開催されている。

見学したいので急いで行くことにする。

アイスコーヒーの苦みの奥に

アイスコーヒーの苦みの奥に

神戸ジャズフェスを見学し、若い頃のジャズ喫茶の居心地の良さを思い出す。

暑くて喉も乾き、疲れたのでカフェで休む。

コーヒーの心地よい苦みが、疲れを全身から溶かして行く。

暇つぶしに新聞を読んでいると、いつの間にか眠りの中に引き込まれた。

先ほどのジャズフェスの場面が脳裏に浮かんで来る。





DSC\

トランペットの響きで懐かしい記憶が蘇る。
若い時に旅行先、冬の青森で聞いた日野皓正のコンサートを思い出す。
ジャズのビートと観客達の熱気で会場内は夏ムード。
あの感激が忘れられない。

神戸では、異国情緒の夏の潮風がジャズに熱風を吹きかける。
演奏者達や観客も汗だくだ。



学生の演奏者達は真面目そうでお洒落だ。
一昔前のやんちゃで影を背負った風貌ではない。



女性演奏者達は自由にファッションと演奏を楽しんでいる。

ジャズはドラマ性からバラエティーに変化するのか？



ハスキーな声で女性歌手が私に語るように歌う。

会社時代には、女性に仕事で多く振り回されて来た。
歌手は私に女性の愛情や心、心理の複雑さと深さを語りかけて来る。



私も昔に還り、女性たちに熱心に言い訳をする。

私の思いは、アルトサックスの響きにかき消されていく。



彼女の愛の歌は、聴衆の心にも突き刺さっているようだ。
私はアイスコーヒーの心地よい苦みから抜け出せないでいる。

写真は語る

写真は語る

愛

観音様から勝つ方法を秘密に耳打ちされた。嬉しかったので思いを兜に付けた



戦場では中々勝たないので観音様に聞く。愛が足りないと一括される

無法松

軽快な太鼓の響きが通る。昔見た映画の”無法松の一生”のワンシーンを思い出す



叩いているのは荒くれ男で無くて、良い子だった。良い子のまま成長しろよ

虎の威を借りる

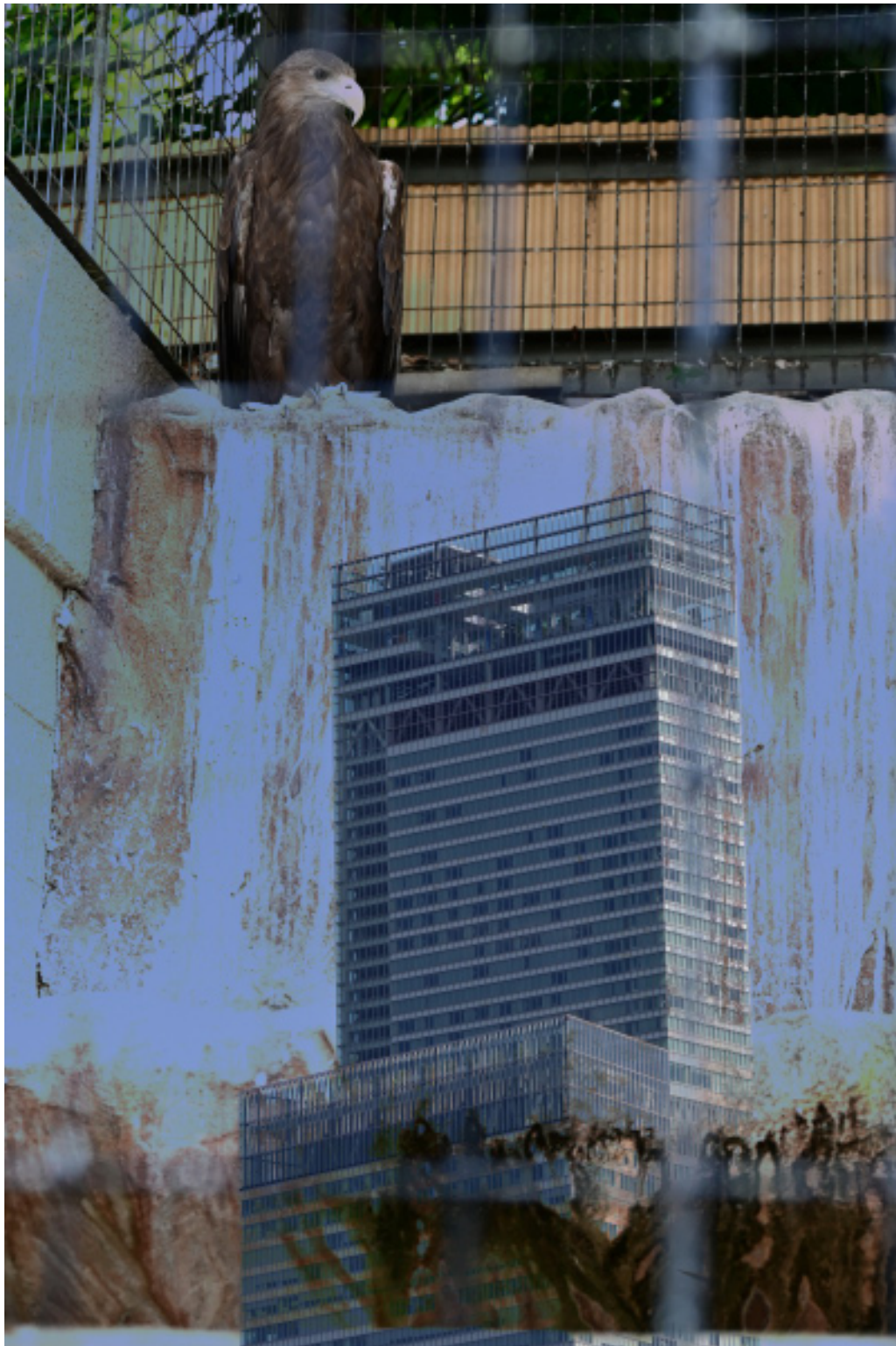
百獣の王も疲れた、動物園では権威は必要ない。王位を譲りたいが成り手はいない



継ぐ奴もない。トラの威を借りる狐ぐらいか。人間世界はどうか？

鷹

動物園の人は老齡の鷹には、あべのハルカスを超えるのは無理だと言う



老齡でも挑戦する意欲は、無くしたくない。鷹の威厳は捨てない

オリジナル写真は写真素材サイトの PIXTA で販売中です。
興味のある方は作者名みのすけ で検索して頂ければ幸いです。
よろしければ是非ご高覧ください。

神戸はジャズを呼ぶ

著 みのすけ

制作 Puboo
発行所 デザインエッグ株式会社
